

日本第四紀学会 緊急シンポジウム

## 「巨大地震を探る ―第四紀学からのアプローチ―」

日 時：2011年7月10日（日）11:30-17:30

会 場：東京大学理学部1号館2F小柴ホール

### プログラム

- 11:30-13:00 ポスター発表説明  
宮古市役所における津波映像上映（11:30- /12:00- ）
- 13:00-13:05 会長挨拶  
13:05-13:10 趣旨説明
- 13:10-13:55 **招待講演 1**  
「2011年東北日本太平洋沖地震の地震像：巨大津波地震の実体」  
島崎邦彦（東京大学名誉教授）
- 13:55-14:40 **招待講演 2**  
「津波から見た東北地方太平洋沖地震」  
佐竹健治（東京大学地震研究所）
- (----- 休 憩 10 分 -----)
- 14:50-15:15 「沿岸の堆積物から明らかにされた日本海溝の巨大地震」  
澤井祐紀（産総研 活断層・地震研究センター）
- 15:15-15:40 「常磐海岸の地形地質と第四紀テクトニクス」  
鈴木毅彦（首都大学東京）
- 15:40-16:05 「海溝型巨大地震に誘発された内陸地震活動と活断層への影響」  
遠田晋次（京都大学防災研究所 地震予知研究センター）
- 16:05-16:30 「古地震調査に基づく東北日本における内陸地震の切迫度」  
吾妻 崇（産総研 活断層・地震研究センター）
- 16:30-16:55 「来るべき相模・南海トラフの巨大地震に備えて」  
藤原 治（産総研 活断層・地震研究センター）
- 16:55-17:25 総合討論  
17:25-17:30 閉会の辞

主催：日本第四紀学会

日本第四紀学会古地震・ネオテクトニクス研究委員会